

～道徳「いのちの授業」～

9月10日(土)の2・3時間目、3人の講師による「いのちの授業」がオンラインで行われました。小笠原の公立中学校が全学年参加しました。

株式会社ロハス・メディカル・ジャパンの講師の方の司会進行のもと、医師の方からは「がん」が私たちにとって身近な病気であることを教えていただきました。がん患者とその家族をサポートするNPOの代表でもあり、自らががんを克服した経験をもつ方からは、がんの診断を受けた際の心境や、どのように立ち直ったかについて語っていただきました。また、最後の質疑応答の時間には本校生徒が挙手し、質問する場面もありました。

